

# 神戸空港 国際チャーター便への就航表明

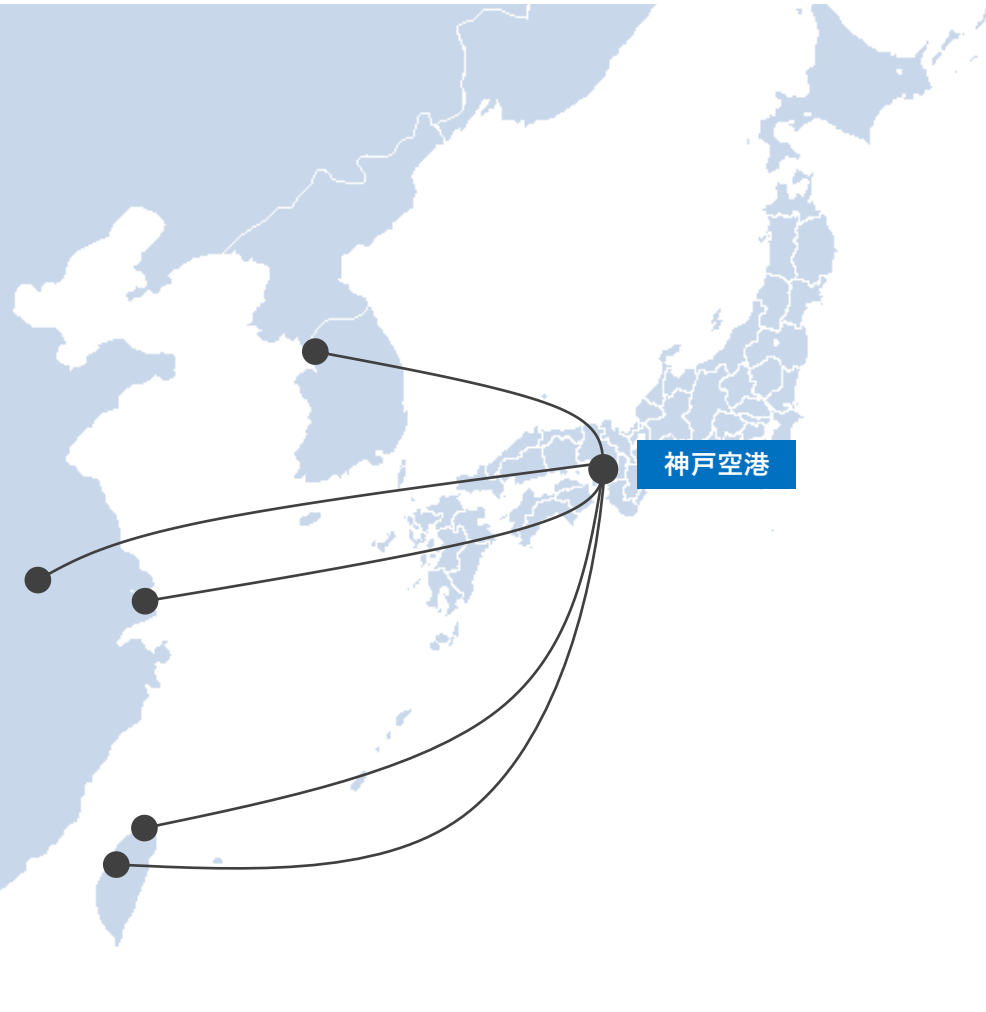


# 国際チャーター便 就航から2か月

BE KOBE

## 【週40便 アジア5都市に就航】

ソウル (仁川)		週 14 往復
上海 (浦東)		週 7 往復
南京		週 7 往復
台北 (桃園)		週 5 往復
台中		週 7 往復
[ ベトナム		4/30、5/4 ]



10万人超え (6月16日時点) ・ たくさんの方にご利用いただいています

# 国際定期便 就航に向けた取り組み

BE KOBE

第2ターミナルまでのキャノピー(屋根)設置 (2025年秋頃完成予定)



ターミナルの拡充やエプロンの増設、歩行者デッキなどの検討



神戸空港の国際化により、新しい国際都市・神戸へ

# 神戸空港国際線チャーター発表会

スカイマーク株式会社



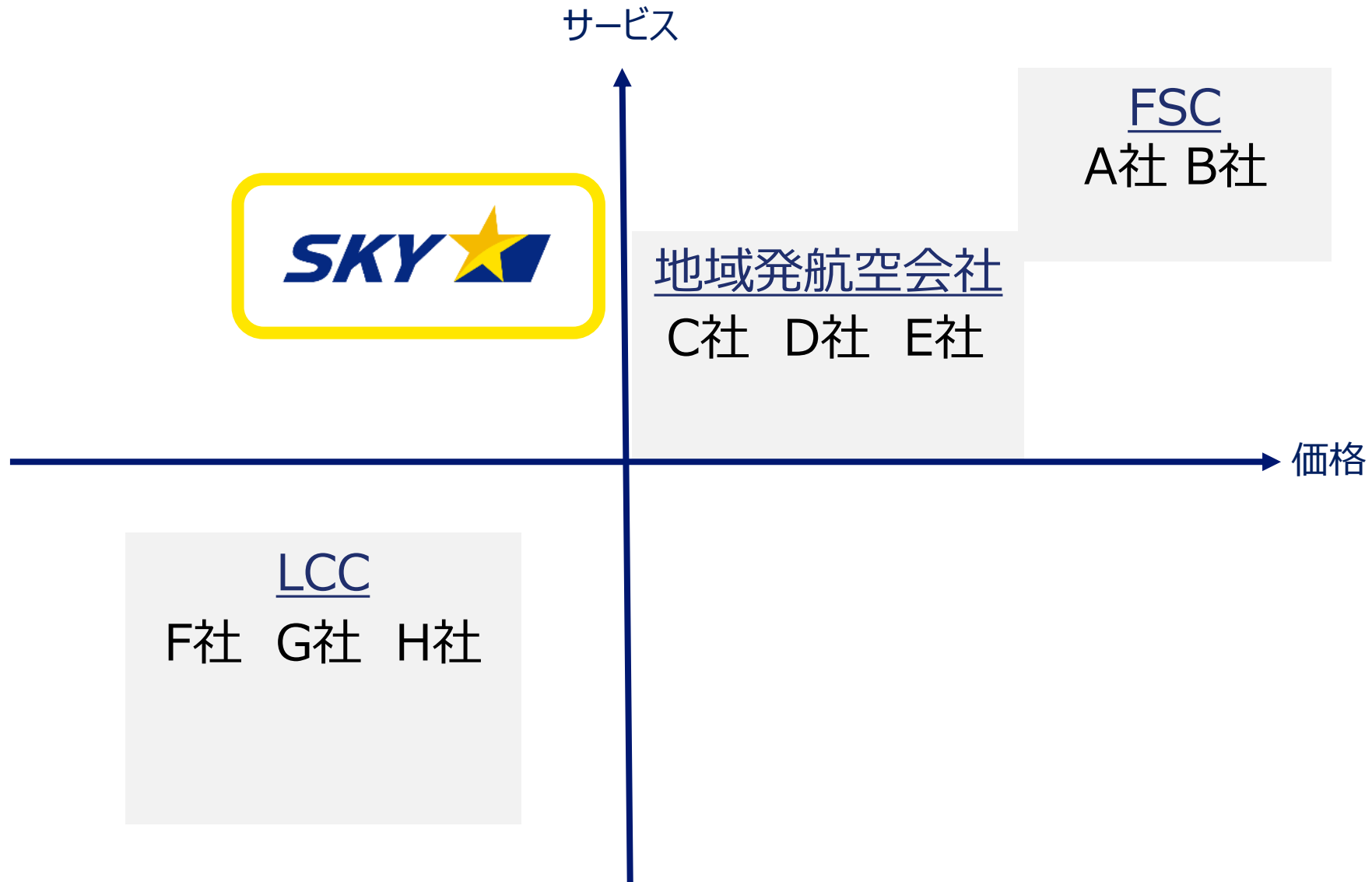
2025年6月18日

# 会社概要


社名	スカイマーク株式会社（英：Skymark Airlines Inc.）						
設立日／就航	1996年11月12日／1998年9月19日						
本社所在地	東京都大田区羽田空港3丁目5番10号 ユーティリティセンタービル 8階						
事業内容	定期航空運送事業 他						
社員数	2,661名（2025年3月31日時点）						
大株主の状況※	<table border="1"> <tr> <td>鈴与グループ</td> <td>24.53%</td> </tr> <tr> <td>ANAホールディングス株式会社</td> <td>12.95%</td> </tr> <tr> <td>双日株式会社</td> <td>4.99%</td> </tr> </table>	鈴与グループ	24.53%	ANAホールディングス株式会社	12.95%	双日株式会社	4.99%
鈴与グループ	24.53%						
ANAホールディングス株式会社	12.95%						
双日株式会社	4.99%						
使用機材	Boeing737-800 29機						
就航地	国内12空港 24路線（季節定期便を含む）						

※持株比率は小数点第3位以下を切捨処理しております。 ※持株比率は自己株式（106,430株）を控除して計算しております。

# スカイマークの立ち位置①



# スカイマークの立ち位置②

	LCC		FSC
主要乗入空港	成田・関空など	羽田・神戸・茨城など	全国主要空港
運賃 (関西・神戸・伊丹=羽田・成田) (注1)	8,790円～11,890円 (関西-成田)	19,750円 (神戸-羽田)	32,800 (伊丹-羽田)
シートピッチ (注2)	約74cm (29インチ)	約79cm (31インチ)	
機内持ち込み 手荷物の重さ	7～10kg <small>運賃タイプ・重量・路線などにより変動</small>	10kg	
受託手荷物料金	原則有料 <small>運賃タイプ・重量・路線などにより変動</small>	20kgまで無料	
空港カウンター 手続き手数料	追加手数料 あり	無料	
定時出発率 (注3)	79～90%	91%	83～84%

(注1)運賃は2025年6月12日の各社普通席運賃(各社公式サイトにて2025年6月5日確認)

(注2)シートピッチは一部推計値を含む

(注3)定時出発率は国土交通省発表「航空輸送サービスに係る情報公開」(2023年度)の数値

# 運航路線 (2025年度夏ダイヤ)

★ 国内12空港 24路線・78~79往復 156~158便/日

## 福岡

合計 18 往復

札幌 (新千歳)	1 往復	茨城	1~2往復
羽田	12 往復	那覇	3 往復
		宮古 (下地島)	0~1往復

## 長崎

合計 3 往復

神戸	3 往復
----	------

## 鹿児島

合計 11往復

羽田	4 往復	神戸	3 往復
名古屋 (中部)	2 往復	奄美大島	2 往復

## 奄美大島

合計 2 往復

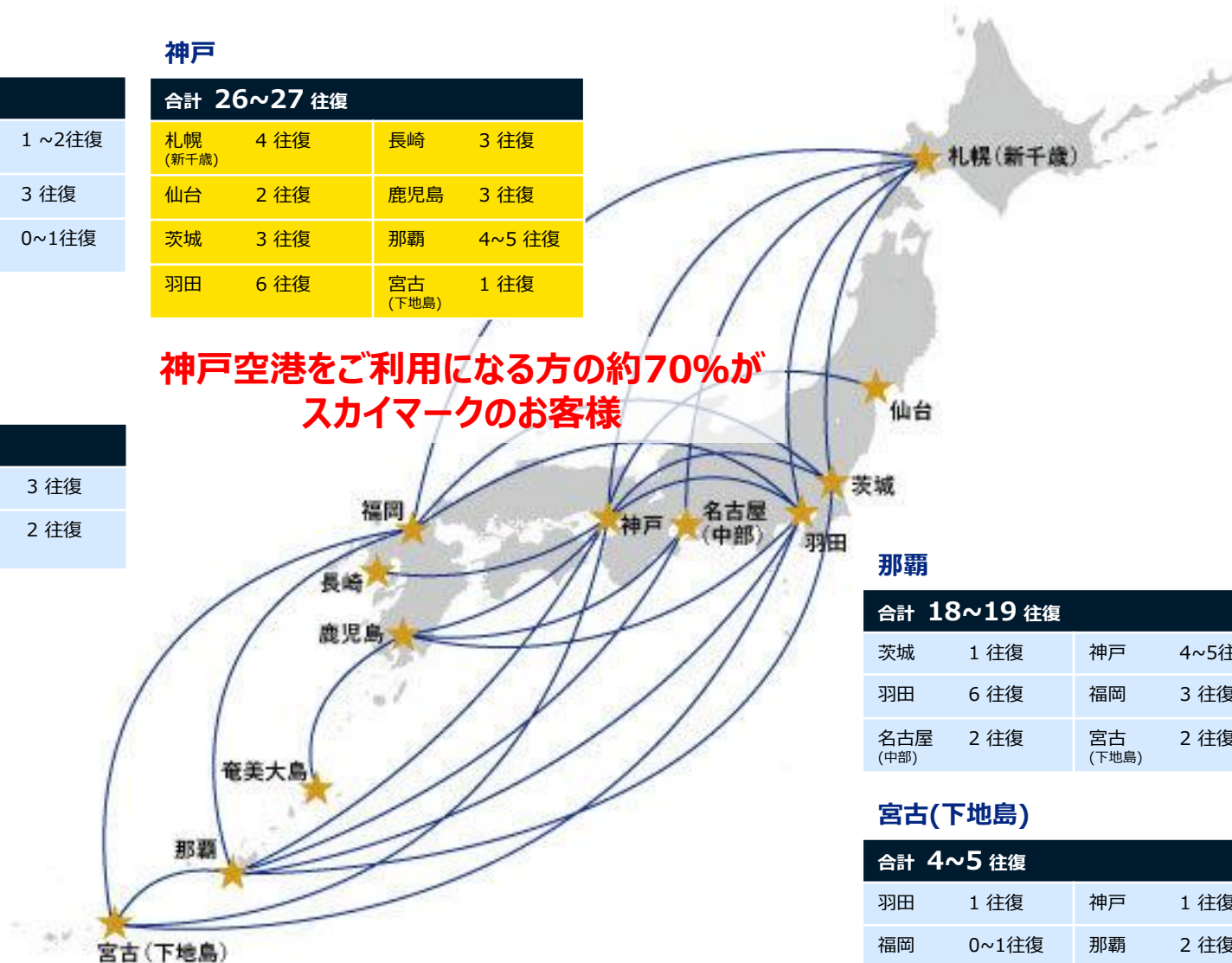
鹿児島	2 往復
-----	------

## 神戸

合計 26~27 往復

札幌 (新千歳)	4 往復	長崎	3 往復
仙台	2 往復	鹿児島	3 往復
茨城	3 往復	那覇	4~5 往復
羽田	6 往復	宮古 (下地島)	1 往復

神戸空港をご利用になる方の約70%が  
スカイマークのお客様



## 札幌(新千歳)

合計 19 往復

茨城	2 往復	名古屋 (中部)	3 往復
羽田	9往復	神戸	4 往復
		福岡	1 往復

## 仙台

合計 2 往復

神戸	2 往復
----	------

## 茨城

合計 7~8 往復

札幌 (新千歳)	2 往復	福岡	1~2 往復
神戸	3 往復	那覇	1 往復

## 羽田

合計 38 往復

札幌 (新千歳)	9 往復	鹿児島	4 往復
神戸	6 往復	那覇	6 往復
福岡	12往復	宮古 (下地島)	1 往復

## 名古屋(中部)

合計 7往復

札幌 (新千歳)	3 往復	鹿児島	2 往復
		那覇	2 往復

## 那覇

合計 18~19 往復

茨城	1 往復	神戸	4~5往復
羽田	6 往復	福岡	3 往復
名古屋 (中部)	2 往復	宮古 (下地島)	2 往復

## 宮古(下地島)

合計 4~5 往復

羽田	1 往復	神戸	1 往復
福岡	0~1往復	那覇	2 往復



# 神戸における連携や取り組み

## 企業との連携

- ・「空で味わう就航地」として2024年4月に刷新した機内サービスでは、UCCのコーヒーを機内で提供



- ・神戸ほか4空港で、FDAと手荷物の連帯運送を実施

2024年6月25日  
【共同リリース】  
株式会社フジドリームエアラインズ  
スカイマーク株式会社

**FDA・スカイマーク間で手荷物の連帯運送を開始します**

株式会社フジドリームエアラインズ(略称：FDA、本社：静岡県静岡市、代表取締役社長：藤原 隆一)と、スカイマーク株式会社(以下：スカイマーク、本社：東京都大田区、代表取締役社長執行役員：羽 繁)は、旅客手荷物の連帯輸送契約の締結を決定いたしました。

今回の契約締結により、FDA便とスカイマーク便を乗り継ぐお客さまが、1区間目で預け入れた手荷物を乗継地で預けおさることなく最終目的地まで引き取りいただけることになり、2社を乗り継いでの航空利用がさらにスムーズとなります。

※一部適用対象外の手荷物がございます。

上記取り扱いは、当面は神戸空港でFDAの「紀本→神戸」線と、スカイマークの「神戸→那覇」線を乗り継ぎ利用する一部の旅行商品に限定して適用しますが、段階的にすべての路線・お客さまへの適用を開始する予定です。

## ヴィッセル神戸とコラボ

- ・ヴィッセル神戸のロゴやキャラクターがラッピングされた牽引車などを使用
- ・神戸空港支店では、ヴィッセル神戸のホームゲーム開催日に職員がオリジナルシャツを着用



## 神戸空港支店の取り組み

- ・季節ごとのイベントを通し、お客様にスカイマークを身近に感じていただく企画を実施



# スカイマーク品質。



# 新機材の導入(2026年～)

## ＜ボーイング737-8型機＞

- ・現行機ボーイング737-800型機からの入れ替え機として2026年の3月から導入予定
- ・座席数は現行機と同じ177席
- ・燃料消費量を約15%削減

## ＜ボーイング737-10型機＞

- ・2027年度からはボーイング737-10型機の導入も開始
- ・座席数は現行機から+33席の210席
- ・燃料消費量を約19%削減



# 神戸＝台北（桃園）チャーター便 運航開始

- ◆路線 : 神戸＝台北(桃園)線
- ◆運航期間 : 2025年10月4日（土）～2025年10月10日（金）
- ◆運航ダイヤ : 神戸 09:25 → 台北 11:25  
台北 12:55 → 神戸 16:45  
※いずれも現地時間  
※関係当局の認可を前提としています
- ◆使用機材 : ボーイング737-800型機（177席）
- ◆販売元 : 株式会社JTB、株式会社阪急交通社、株式会社エイチ・アイ・エス、株式会社エアトリ、スカイパックツアーズ株式会社
- ◆販売開始 : 2025年6月18日（水）16時～

